

2026 年 11 月 9 日（月）～11 日（水）に京都大学 北部総合教育研究棟 益川ホール において、京都大学基礎物理学研究所研究会「基礎物理が拓く熱電現象の新領域」を開催いたします。

下記に研究会の詳細を記述しております。

本研究会では招待講演者に加えて、一般公演およびポスター発表を募集致します。

参加申し込み締め切りは 9 月 18 日（金）となっております。

多くの皆様からのご参加をお待ちしております。

会議名：基礎物理が拓く熱電現象の新領域

会期：2026 年 11 月 9 日（月）～11 日（水）

会場：京都大学 北部総合教育研究棟 益川ホール

参加費：無料

発表言語：日本語

参加申し込み締め切り：9 月 18 日（金） 下記ウェブサイトより申し込みください。

ウェブサイト <https://sites.google.com/view/yitp-thermoelectric-workshop/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0>

連絡先；nakano.akitoshi[at][nagoya-u.jp](mailto:nakano.akitoshi@nagoya-u.jp)

要旨：温度勾配を電圧に変換する熱電効果は IoT 社会で必須な端末電源として並びに環境調和型の電源として注目され、その電源を担う材料（熱電材料）の研究競争が国際的に加速している。熱電材料研究は物理・化学・材料科学・熱工学など多岐にわたる専門領域が交差する典型的な分野横断型であり、特に熱電材料の本質的理解を支える基礎物性研究は新材料創成に重要な役割を担っている。さらに近年、実験技術や計算技術・微視的理論が飛躍的に向上したことに伴い、これまで十分に議論されてこなかった熱電材料の基礎物性研究が飛躍的に進んでいる。そこで本研究会ではこのような状況を踏まえ、分野横断的に議論されてきた熱電材料に関して基礎物性の観点から徹底的に議論することで現代的な熱電基礎物性論を検討し、新概念に基づく熱電材料創成へと橋渡しとする機会とする。若手研究者や学生によるポスター発表の時間も設け、若干名の一般口頭発表枠も設ける予定である。一部の若手には旅費援助も予定している。若手研究者の参加を歓迎する。

<招待講演者（五十音順）>

臼井 秀知（電気通信大学）

内田 健一（東京大学/NIMS）

越智 正之（大阪大学）

黒澤 昌志（名古屋大学）

小菅 厚子 (大阪公立大学)
佐藤 直大 (NIMS)
佐藤 芳樹 (埼玉大学)
志賀 拓磨 (豊田工業大学)
末國 晃一郎 (九州大学)
只野 央将 (NIMS)
辻井 直人 (NIMS)
遠山 貴巳 (東京理科大学)
戸川 欣彦 (大阪公立大学)
中村 芳明 (大阪大学)
藤井 進 (大阪大学)
松浦 弘泰 (産業技術総合研究所)
松波 雅治 (豊田工業大学)
松原 愛帆 (関西学院大学)
山下 愛智 (NIMS)
山本 貴博 (東京理科大学)
横川 凌 (広島大学)

<世話人>

松浦 弘泰 (産業技術総合研究所)
中埜 彰俊 (名古屋大学)
李 哲虎 (産業技術総合研究所)
高橋 英史 (大阪大学)
片瀬 貴義 (東京科学大学)
黒澤 昌志 (名古屋大学)
松原 愛帆 (関西学院大学)
